

The logo for PitTouch Slim features a blue diamond shape to the left of the text. 'PitTouch' is in a bold, blue, sans-serif font, with a small 'TM' symbol above the 'h'. 'Slim' is in a lighter blue, sans-serif font. Below the English text is the Japanese text 'ピットタッチ・スリム' in a black, sans-serif font.

PitTouch™ Slim
ピットタッチ・スリム

ピットタッチ・スリム
タッチログ機能解説書
Ver1.03

株式会社ビー・ユー・ジー
開発本部

1. この文書の目的

本書は、ピットタッチ・スリムからシリアル通信を利用して、接続する外部機器へタッチした情報を通知する機能（タッチログ）に関するドキュメントです。

前提として、シリアル通信の知識がある方を対象としています。

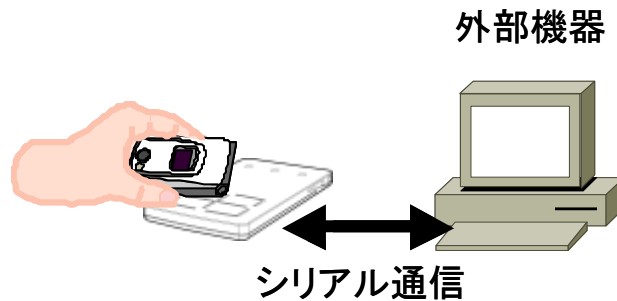
FeliCaに関する質問、サポートは一切致しかねますので、ご了承ください。

※FeliCa はソニー株式会社の登録商標です。

FeliCa はソニー株式会社が開発した非接触ICカード技術方式です。

2. 概要

ピットタッチ・スリムからシリアル通信を利用して、接続する外部機器へタッチした情報を通知（タッチログ）します。これにより、外部機器は、タッチされたFeliCaのIDmなどを把握することができます。



3. ピットタッチ・スリムとのシリアル通信

ピットタッチ・スリムは、メンテナンスポートを通じて、ASCIIキャラクタ「文字列」による情報通知を行います。

外部機器側の通信設定を以下のようにして下さい。

同期方式	全二重調歩同期	
信号レベル	RS-232C	
フロー制御	なし	
通信速度	115, 200bps	
キャラクタ形式	スタートビット	1 ビット
	データビット	8 ビット
	パリティビット	なし
	ストップビット	1 ビット
	送信手順	LSBファースト

4. 基本的な流れ

設定は、以下の順で行います。

- 1) ピットタッチ・スリムに電源が入っていないことを確認します。
- 2) ピットタッチ・スリムのメンテナンスポートと外部機器を専用シリアルケーブルで接続します。
- 3) ピットタッチ・スリムの電源を投入し、起動音（※）を確認します。

※設定により鳴らない場合もあります。

- 4) ピットタッチ・スリムにシリアルを通じて、タッチログ機能のONを通知します。
- 5) おサイフケータイをタッチし、ログが通知されることを確認します。
詳細は、後述を参照してください。

※タッチログ機能をONにしないと、タッチログは出力されません。

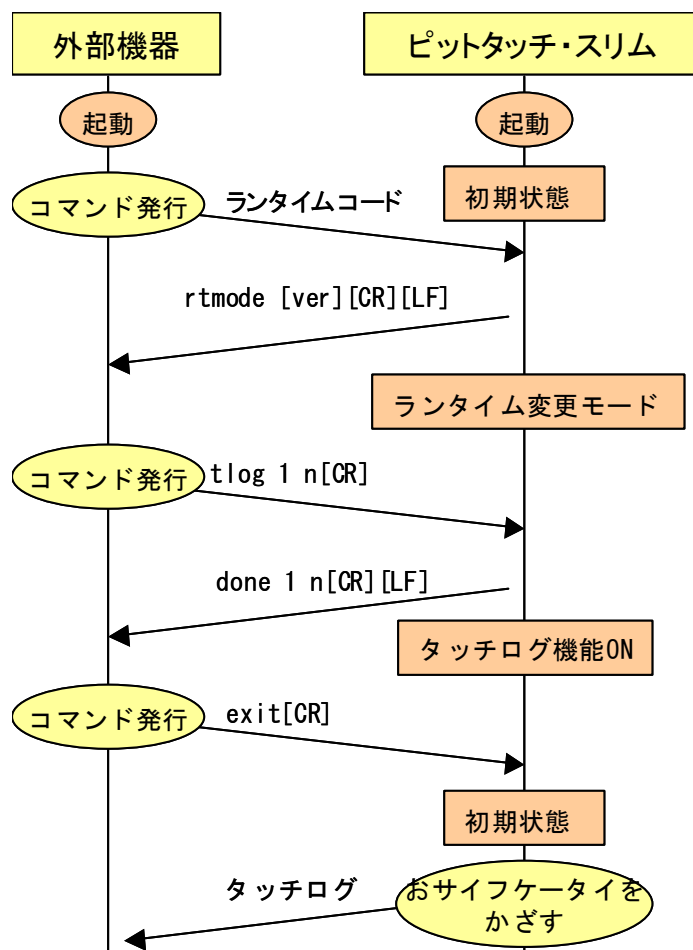
※エコモードでは、正常に動作しませんので、必ず通常モードでご利用ください。

※瞬間停電が発生した場合、タッチログが出ない場合があります。

5. タッチログの設定

タッチログ機能を利用するためには、タッチログ機能を有効する必要があります。これには、ランタイム変更モードに入り、コマンドを実行する必要があります。タッチログ機能を外部機器から設定する方法については、以下のシーケンスとコマンドを参照してください。

なお、ここで設定したタッチログ機能は、電源をOFFにするまで有効です。



■ランタイムコードコマンド

フォーマット		ランタイムコード[CR] ランタイムコードは、弊社までお問い合わせください	
意味		ランタイム変更モードにします	
戻り値	成功	rtmode [ver][CR][LF]	
		ver	ファームウェアバージョン、最大15文字ASCII、ex. 1.00
	失敗	成功応答が返らず、無反応または別メッセージ("command not found"など)が表示されます	

■タッチログ機能コマンド

フォーマット		tlog [val] n[CR]	
意味		タッチログ機能を有効・無効に設定します 最後の「n」は、固定文字です	
vol		有効/無効をあらわします ・0 ... 無効 ・1 ... 有効	
戻り値	成功	done [val] n[CR][LF]	
		[val]には、コマンド指定時と同じ値が返します	
	失敗	error [err][CR][LF]	err

■モード終了コマンド

フォーマット	exit[CR]
意味	モードを終了し、初期状態にします
戻り値	なし

6. タッチログ情報

フォーマット	[err], [ver], [tid], [idm], [sum] [CR] [LF] 34バイト固定 ([CR] [LF]を除く)
err	エラーコード、2文字固定、16進数大文字 <ul style="list-style-type: none"> ・ 00 ... 機能実行成功 ・ 01 ... 非Mobile FeliCa検出 ・ 02 ... 機能実行失敗 (PUSH応答受信失敗) ・ 03 ... 機能実行失敗 (ACT2応答受信失敗) ・ FF ... 内部エラー
ver	ログバージョン、2文字固定「s1」
tid	端末ID、8文字固定、ASCII
idm	FeliCa IDm、16文字固定、16進数大文字
sum	ログチェックサム、2文字固定、16進数大文字ASCII ログ先頭から[sum]直前の「,」までを含むキャラクタ総和の2の補数

上記が出力されるタイミングは、おサイフケータイをかざした後、3者間通信コマンドの発行後になります。

おサイフケータイ以外をかざした場合は、直ちにタッチログが出力されます。

ピットタッチ・スリムの外部変更機能(ランタイムパラメータ変更)と併用できますが、変更のタイミングとタッチログのタイミングを外部機器で考慮する必要があります。

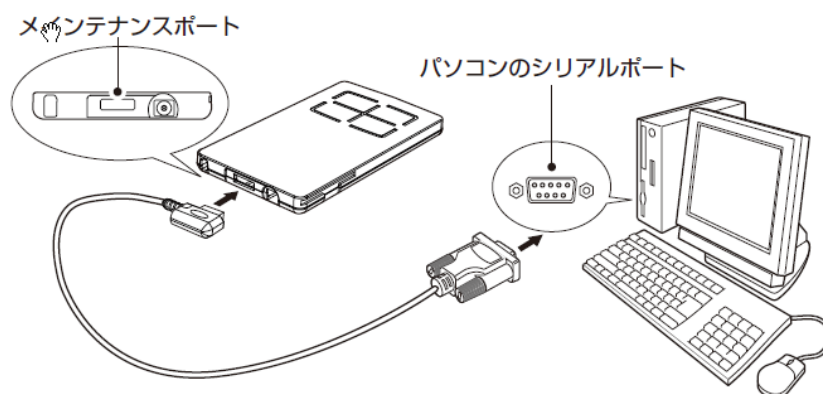
7. シリアルケーブルについて

- ・ シリアルケーブルの入手方法

専用シリアルケーブルは弊社サポートセンターより有償にて購入いただけます。
USB-シリアル変換アダプタを使用した場合の動作は保証いたしません。

- ・ シリアルケーブルの接続方法

1. 下図を参照して、D-Sub9 ピンコネクタをパソコンのシリアルポートに接続します。
MiniDin8 ピンコネクタを本機器のメンテナンスポートに接続します。
2. AC アダプタを電源ポートに接続し、電源プラグをコンセントに差し込みます。
しばらくすると、起動音「ピポ」が鳴り、本機器が起動します。



8. 注意事項・免責事項

- ・ 本書の内容の全部または一部を無断で転載、複製、改変などを行うことは、固くお断りします。
- ・ 本書に記載された仕様、その他の内容については、予告なしに変更することがあります。
- ・ 本書に記載された事項を元にお客様が作成したプログラム・仕様書などについて発生した、いかなる損害も当社は一切の責任を負いません。
- ・ その他は、別途契約の事項に沿うものとします。

2009/04/27